

製 品・技 術 P R レ ポ ー ト

1. 企業概要

会 社 名	株式会社 富士プレス	代表者名	安藤 正敏
		窓口担当	田中/内山
事業内容	自動車用プレス部品の製造	U R L	http://www.fuji-press.co.jp/
主要製品	自動車用プレス加工部品 及び 金型製造		
住 所	〒474-0001 愛知県大府市北崎町井田 118 番地		
電話/FAX 番号	0562-47-5124/0562-47-5127	E-mail	Uchiyama@fuji-press.co.jp
資本金(百万円)	52	設立年月日	昭和 34 年 8 月
		売上(百万円)	7,060
		従業員数	246

2. PR事項

『 超・プレス製品製造企業への挑戦! 』

当社では、プレス金型の設計・製作からプレス加工・組み付け検査までの一貫生産を可能としており、試作から量産まで積極的なVE提案を実施し、多品種少量の短納期生産にも対応いたします。

板金鍛造加工の工法開発に積極的に取り組む事により、自動車機能部品等の流動実績が数多くあります。

どこよりも安く

- 一. どこでもできる製品はどこよりも安く作る。
- 二. どこにもできない技術を開発し、製品化する。

どこにもできない技術

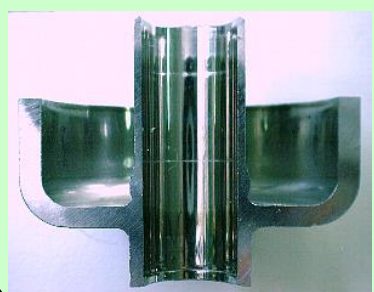
カー・エアコン部品（一般部品）



機能部品（板金鍛造品）

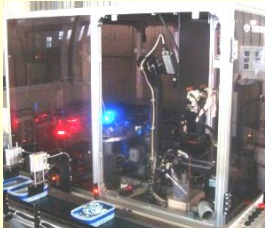


開発品（複雑/高精度品）



◆量産技術

開発した製品の量産化にあたっては、より効率的でムダのないシステムを実現する為、ロボットラインによるオートメーション化を図り、コスト削減の実現を目指しています。



<画像検査装置>



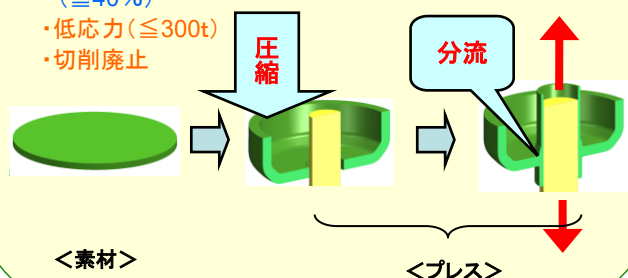
<全自動バリ取り機>

研究成果による新技術
薄板プレス 加工

- ・薄板素材(≦3mm)
- ・単工程(トランスファ工程)
- ・ボス高さ確保(≧30mm)
- ・加工油の極圧剤依存度小(≦40%)
- ・低応力(≦300t)
- ・切削廃止

◆開発技術

- 低コスト化
- 複雑形状化
- 環境負荷低減



3. 特記事項（期待される応用分野等）

- H20 年 戦略的基盤技術高度化支援事業にて『トリプルカップ成形技術』の開発及び連続生産の実施。
- ISO 9001:2003取得 ● ISO 14001:2004取得